

開催報告

九州産業大学 男女共同参画フォーラムを開催しました

2018年9月27日（木）、男女共同参画社会を担う学生の育成に向けた取組みの一環として、子育てや多様な働き方、男女共同参画の視点に立った地域づくりをテーマに、男女共同参画フォーラム「僕たちの地域プロデュース ～パパカ（ぢから）で育てる 子ども・仕事・地域のこれから～」を開催しました。

地域共創学部 地域づくり学科の山下永子准教授の進行のもと、地域づくりや働き方改革の分野で活躍する2人のゲスト、まちびと会社 visionAreal-ビジョナリアル-共同代表 おきな まさひと 氏と、株式会社 OZ Company 代表取締役社長 小津 智一 氏によるゲストトークとトークセッションが行われ、子どもが元気に育っていく環境をつくること、地域づくりに不可欠であることや、人との繋がりや情報を発信していくことの大切さ、男性の育児に対する意識改革が必要であることなどが語られました。

参加した学生からは「自分がもし家庭をもつことになった時を想像すると、しっかりと自覚をもって助け合っていくことがいかに大事なことが分かった。」「色々な人が様々な活動をして地域が元気になっているんだと思いました。」「社会的な働きで、変革が起きていると感じた。男性の中でも意識改革が行われていることがうれしかった。」などの声が聞かれました。

また、当日は福岡女子大学 社会人大学院プログラム コーディネーター 岸 智子 氏のグラフィックレコーディングで、フォーラムの内容を可視化・記録し、議論の共有と振り返りを行いました。

なお、11月24日（土）にクローバープラザ（福岡県春日市）で開催される「あすばる男女共同参画フォーラム2018」（福岡県男女共同参画センター「あすばる」主催）において、本学の男子学生グループ（九州産業大学 Yゼミ'18）によるワークショップ「男子大学生が考える地域づくり・男女共同参画」が企画出展され、今回のフォーラムでの議論や子育て等に対する学生の意識調査の結果などが引き継がれることになっています。

